

## 選定評価項目等一覧

	NO.	項目	評価基準	配点
第一次審査	企画提案書			400
	1	基本的考え方や取組み	1 基本的考え方や取組み、提案のポイント ・本業務における考え方や取り組み方法は適切か。 ・提案のポイントは広域連合に有益か。	30
	2	業務実績	1 業務実績 ・特別区、地方公共団体における構築実績は十分か。	50
	3	プロジェクト管理	1 プロジェクト管理手法 ・本業務実施にあたっての管理手法は適切か。 ・プロジェクト遅延を発生させないものになっているか。	50
			2 構築スケジュール ・スケジュールは適切か。	
			3 プロジェクト体制 ・体制（メンバーの実績含む）は適切か。	
	4	業務システム（パッケージ）	1 業務システムの開発方針 ・パッケージソフトウェアの開発方針は適切か。	50
			2 業務システムの特徴 ・パッケージソフトウェアの特徴は適切か。 ・機能は十分か。	
	5	構築工程	1 構築工程全体の方針 ・構築の全体方針やコンセプトは適切か。 ・重要視できるポイントは有効か。	90
			2 役割分担 ・広域連合と事業者の役割は適切か。広域連合の負担軽減となる役割分担になっているか。	
			3 ハードウェア、ソフトウェア構成 ・ハードウェア構成、ソフトウェア構成は適切か。	
			4 セキュリティ ・セキュリティ対策は適切か。	
			5 データ移行の方針 ・データ移行の手順、役割は適切か。	
			6 システム移行 ・システム移行の手順は具体的に明記されているか。 ・稼働当初の体制や対応方針は適切か。	
			7 他システムとの連携 ・他システムとの連携は可能か。実績は十分か。	
			8 研修 ・研修は職員が円滑にシステムが利用できるものになっているか。	
			9 マニュアル ・職員の負担軽減となる提案になっているか。	
	6	運用・保守工程	1 運用・保守工程全体の方針 ・運用・保守業務における全体方針は適正か。	90
			2 障害対応の考え方 ・障害対応の考え方は有効か。	
			3 運用保守の概要 ・パッケージソフトウェア、構成物品の保守内容は適正か。 ・運用時における保守体制、障害対応フローは適正か。（専任担当者、問合せ窓口、ヘルプデスクの設置の有無等）。	
			4 法改正の考え方 ・法改正へのシステム対応範囲が明確であり、広域連合にとって有益か。（費用負担や作業範囲等）	
			5 委託終了時の業務引継ぎ ・委託終了時の業務引継ぎは十分か。	
	7	オプション提案	1 オプション提案（提案価格内） ・広域連合にとって有益な提案か。	40
			2 オプション提案（提案価格外） ・広域連合にとって有益な提案か。	

	NO.	項目	評価基準	配点
第一次審査		機能要件提案説明書		500
	1	共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パッケージ標準機能で基本的に対応しているか。</li> <li>・代替機能記載が理解しやすく、効果的な内容か。</li> </ul>	60
	2	申請・承認		50
	3	超過勤務管理		70
	4	出退勤管理		50
	5	出勤簿管理		30
	6	打刻情報管理		40
	7	休暇等管理		70
	8	出張・旅費管理		70
	9	給与支給明細管理		60
		提案価格書		200
			・適正な価格設定になっているか。	
		合計		1100
第二次審査		プレゼンテーション審査		200
	1	提案内容	・企画提案書の内容が実現性が高く、広域連合にとって有益な提案となっているか。	100
	2	説明能力	・要点がまとめられ、説明がわかりやすいか。	30
	3	信頼性	・責任能力、経験共に信頼に足る事業者であるか。	40
	4	質疑応答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質疑応答 応答が明快で迅速か。</li> <li>・業務に対する責任感、誠実さが感じられる回答か。</li> </ul>	30
		デモンストレーション審査		100
	1	画面デザイン、操作性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画面構成は分かりやすいか。</li> <li>・画面遷移は分かりやすいか。</li> <li>・直感的で分かりやすく操作しやすいか。</li> <li>・職員の入力負担は少ないか。</li> </ul>	100
		合計		300
総計				1400